

# たけや今むかし探訪



## ⑥ 千田エリア

(せんだえりあ)

1995年(平成7年)被爆50周年を記念して広島市で始まった事業「ひろしま2045:平和と創造のまち」プロジェクト。

広島大学本部のあった現在の東千田公園は、その事業の一つとして1999年(平成11年)3月に完成した。

広島電鉄「日赤病院前(旧広島大学前)」電停を降りた広島大学の玄関口「森戸道路」の入口にはそのプレートもあり、学生が踏みしめて歩いた花崗岩の石畳も残る。現在では、広島大学の東千田キャンパスや高層マンションなどが立ち並び、昔の名残を残すものは、フェニックスやメタセコイヤの並木、旧理学部校舎のみであるが、「ひろしま2045」という数字は、いずれくる被爆100年の日を忘れずに記憶し、さらに後世に平和への願いを継承していくものとなるであろう。

右写真  
公園入口にあるプレート

